

# 共同研究集会 「極値理論の工学への応用」

日程：2016年10月31日（月）12:50～17:25, 11月1日（火）9:45～12:10

場所：統計数理研究所 3F セミナー室2★注1（〒190-8562 東京都立川市緑町10-3）

10月31日（月）

- 12:00～ 開場 ★注1
- 12:50 開会挨拶 北野利一
- 13:00-13:45 北野利一（名古屋工業大学 社会工学専攻／社会工学科 環境都市分野）  
60年×50アンサンブル標本 = 3,000年分？の降水量データを活用した極値統計解析
- 13:45-14:45 長塚豪己（中央大学 理工学部 経営システム工学科）  
招待講演：極値統計学における非正則性の問題と信頼性工学への応用
- 14:45-15:30 樫山文音（慶應義塾大学大学院理工学研究科）  
多地点情報を用いた年最大降水量データ解析
- 15:30-15:45 休憩 ★注2
- 15:45-16:20 渋谷政昭（慶應義塾大学 名誉教授）  
災害の歴史的データ、一般ベータ分布
- 16:20-17:05 田中茂信（京都大学 防災研究所 水資源環境研究センター）  
d4PDFを用いた利根川水系の降水量の極値解析
- 17:05-17:25 研究会打ち合せ（次年度の企画案など） 進行：北野利一  
研究レポートの提出などの事務連絡 志村隆彰
- 18:30- 懇親会（場所：ソレール Na, 立川市柴崎町2-2-21 田園キャッスルビル1F, 050-5789-6534）

11月1日（火）

- 9:30～ 開場 ★注1
- 9:45-10:20 西郷達彦（山梨大学）  
最大値自己分解可能分布にかかわる問題
- 10:20-11:05 高橋倫也（神戸大学 名誉教授）  
平均超過関数と分散超過関数
- 11:05-11:50 杉正人（気象研究所）  
広域地域頻度解析法による日本の極端降水確率の推定
- 11:50-12:00 テキスト紹介 高橋倫也・志村隆彰
- 12:00-12:10 事務連絡／閉会挨拶 志村隆彰／北野利一
- 12:10-13:00 昼食休憩 ★注2
- 13:00（受付開始）／13:30- 統計数理研究所行事 公開講演会  
明日の天気・将来の天気／シミュレーションと統計数理  
<http://www.ism.ac.jp/kouenkai/2016/index.html>

★注1：名札を各日、開始時にお渡しして、退室時に返却をおねがいします。なお、昨年度までに使用していたセミナー室と異なります。  
要注意、WEB（右アドレス参照）にて場所をご確認ください。 [http://www.ism.ac.jp/ism\\_info\\_j/facilities/index.html](http://www.ism.ac.jp/ism_info_j/facilities/index.html)

★注2：今回の午後は、研究集会を行いませんが、引き続き公開講演会を聴講される方々の便を考えて、2日めの昼食の仕出し弁当を用意します。その弁当の代金を1日めの休憩時に徴収します。申込は、できるかぎり事前のWEB問合せ↓で回答ください。

シメキリ10/21（金） <http://goo.gl/MxcfOn>